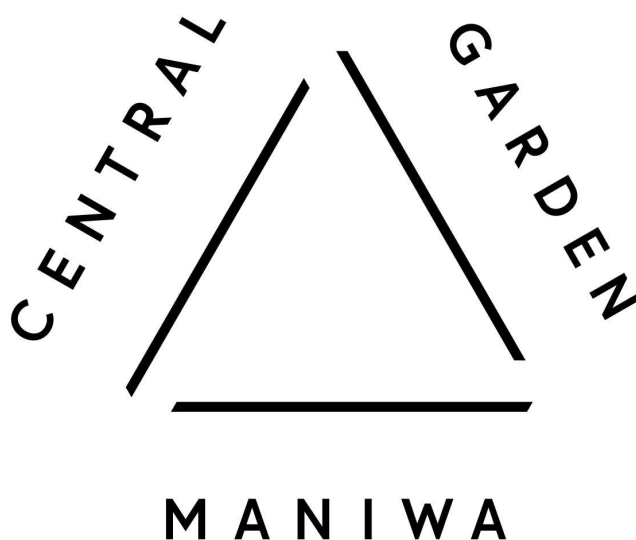


令和6年度(2024年度)9月補正予算

記者会見資料



**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

岡山県真庭市

令和6年8月27日（火）

令和6年度（2024年度） 9月補正予算

人口減少対策、高校魅力化、森の芸術祭に関連する事業、国等の補助による事業、公共施設の除却事業等について、予算を編成しました

予算総額

9月補正予算 13億8,911万1千円

一般会計 13億4,711万1千円

公営企業会計 4,200万円
(水道事業)

人口減少対策事業.....1,449万円

- 交流・定住推進事業
(移住・定住プロモーション、新ライフステージ) 800万円 P 4
- 住宅政策推進事業 299万2千円 P 5
- さとやま文化創造事業 249万5千円 P 6
- 地域産業創出事業（首都圏からの移住支援金） 100万円

高校魅力化に資する事業.....278万円

- 農業振興調査研究事業 127万2千円 P 7
- 地域産業創出事業 150万円 P 8

森の芸術祭関連事業.....1,385万円

- 森の芸術祭応援事業 759万3千円 P 9
- 交流・定住推進事業（市内SDGs交流事業） 625万2千円 P 10
- 廃棄物処理施設集約化事業等(除却) 11億1,856万円
- 新型コロナワクチン定期接種等 1億3,659万7千円
- 災害復旧事業 450万円

人口減少
対策事業

新

移住・定住促進プロモーション事業

5,000千円

事業目的（何のために）

- ・働き方の多様化等により地方移住への関心が高まっている機会を捉え、将来のUIターン者及び関係人口の増加を図る

事業概要（どのように）

〔事業概要〕

- ・マスメディア(テレビ・雑誌)やインターネットメディア(YouTube)を使用して、真庭市での暮らし、仕事、結婚、出産、子育て等、理想の田舎暮らしをイメージしてもらい、本市への関心を高め、真庭の魅力を発信するプロモーションを実施する。



〔対象〕

- ・関西圏で生活している女性をメインターゲットに設定

〔プロモーションコンセプト〕

- ・観光気分で見ることができ、どこか懐かしさを感じる映像
→移住者が真庭市を選んだ理由NO1は「自然の美しさ・豊かさ」
- ・転出した人たちの心に響く、ふるさと真庭の魅力を発信
→Uターン者からの意見で転出した後に気づく「外から見た真庭の良さ」再認識
- ・四季を感じ、自然豊かな場所で自分らしく生きていくことができる魅力の発信
- ・温泉、山登り、川遊び、果物狩り、溪流釣り、花火大会など地域資源のPR



事業効果

- ・移住の促進
- ・関係人口の増加

人口減少 対策事業

新

ふるさとまにわ新ライフステージ支援事業

3,000千円

〔事業目的〕

- ・若者のUIターン及び二地域居住等を希望する者を支援し、お試し居住をきっかけに定住や関係人口の創出につなげる

〔事業概要〕

- ・結婚、出産、子育てによる若者世帯のUIターンや二地域居住を希望する方がお試しで真庭市へ居住する場合の家賃補助を行う
- ・民間住宅を「お試し住宅」として見立て、申請年度の3月末までの家賃補助を実施

〔対象経費〕・家賃

〔補助金額〕

- ・上限：25,000円/月額（家賃の月額から15,000円を控除した額）※子ども加算あり

〔事業効果〕

- ・UIターン、二地域居住者の増加
- ・関係人口の増加による地域活性化

地域みらい創生課
Tel0867-42-1179

人口減少 対策事業

新

住宅政策推進事業

2,992千円

〔事業目的〕

- ・民間事業者により市の未利用地への賃貸住宅等を整備する手法を検討

〔事業概要〕

- ・市の未利用地の資料、国の補助制度等を整理し、調査対象者にヒアリング等を行う
- ・民間事業者が賃貸住宅等を整備することの可能性及び必要な施策を調査する

〔調査対象〕

- ・市内不動産業者、建設業者等

〔スケジュール〕

- ・今年度内に調査を完了し、次の住宅施策の資料とする

〔事業効果〕

- ・民間事業者による賃貸住宅等整備に関する可能性の整理
- ・今後の住宅政策の方針を検討

まちづくり推進課
Tel0867-42-7781

人口減少
対策事業

拡

さとやま文化創造事業

2,495千円

事業目的（何のために）

- 『サステナブルな営み』、『GREENableブランド』を発信し、真庭への来訪訴求・関係人口増大を図る。

事業概要（どのように）

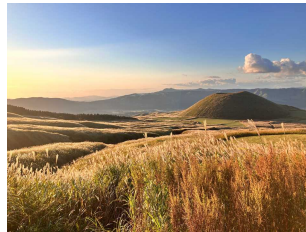
〔事業概要〕

- 「大阪・関西万博」で建築が進められている萱葺仕様のパビリオンには真庭市蒜山、熊本県阿蘇をはじめ、全国各産地の茅が活用されることになっている。「大阪・関西万博」は、茅や草原をフックに産地が連携するため、『サステナブルな営み』、『GREENableブランド』を発信するまたとない機会と捉えている。

こうした万博開催を契機として、来年度にもつながる取組として、その前年度に都市部（開催地である大阪、熊本県のイベント実施予定地である九州・博多）において、“自然共生”や“草原”をキーワードにしたイベントの開催を計画するもの。



イメージ



○熊本県阿蘇の草原



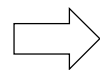
○蒜山の草原（山焼き）



○GREENable ロゴマーク

〔スケジュール〕

R7. 1月
九州・博多でのイベント



R7. 3月
大阪・梅田でのイベント



R7. 4月～
大阪・関西万博 開催

事業効果

- 茅や草原をフックに『サステナブルな営み』、『GREENableブランド』を発信するとともに、真庭の取組に共感する層への来訪訴求（誘客）
- 他の真庭の地域資源への関心を生むことが期待できる。

高校魅力化

新

農業振興調査研究事業（OPV実証） 1,272千円

財源：ゆめ学び創造基金

事業目的（何のために）

- ・ 高校としての独自性（他の普通科高校や農業高校との差別化、高大連携）の創出
- ・ 新技術を活用した最先端農業に触れる機会を生徒に提供、実践することによる魅力化
- ・ 新たな再生エネルギー活用を通じた、持続可能な農業生産の推進・理解醸成

事業概要（どのように）

〔事業概要〕

- ・ 大阪大学産業科学研究所が研究を進めている「波長選択型有機太陽光電池（OPV）」を真庭高校ハウスに設置し、ソーラーシェアリングなどの既存の太陽光発電の活用体系とは異なる営農の在り方について実証を行う。

① 農作物栽培の生育実証

② 発電により得た再生利用可能エネルギーによる

「地産地消型システムの構築（灌水・送風等に活用）」

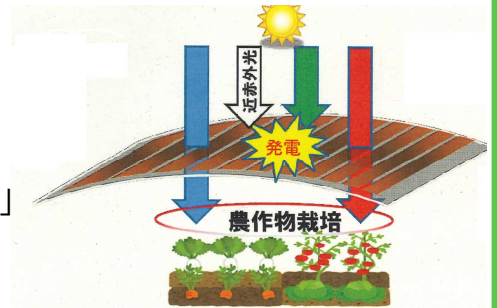
- ・ 高大連携による真庭の農業魅力発信業務

① 高校の魅力向上に向けた、大阪大学、

真庭高校（教育機関）、市（自治体）に

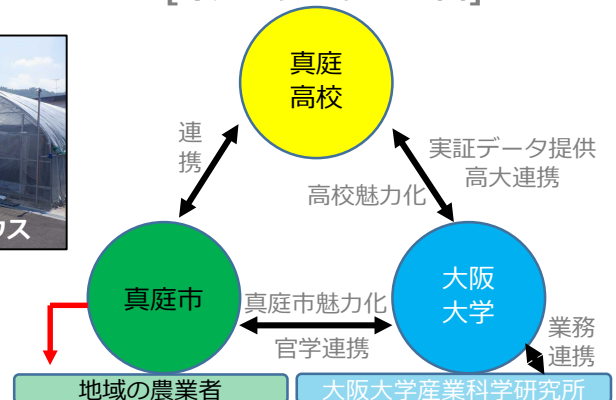
よる**連携（大阪大として初）**をPR

② 高校生を対象に新技術を活用した最先端農業技術の実証と効果、発展性などの講義等の開催を通して、真庭市とも親和性のある持続可能な農業生産への理解を深める



【OPVの利点】 太陽光の赤と青の光線を通し、緑と近赤外線を発電に利用することで、**発電と収量の確保を両立できる**ため、農業用ハウス向けの利用が期待されている。

〔イメージ・フロー図〕



〔対象〕

- ・ 真庭高校 食農生産科



〔スケジュール〕

- ・ 令和6年10月～ OPVの設置、実証
- ・ 令和7年1～2月 OPV実証成果発表

事業効果

- ・ 新技術を活用した最先端農業等に取り組むことで、真庭高校の独自性や他校にない魅力の向上、発展（真庭市としても循環型農業を併せて推進する契機となる）
- ・ 本事業による再生可能エネルギーを活用することで、環境に配慮した持続可能な農業生産についての生徒の理解を実践を通して深める契機となる

高校魅力化

新

地域産業創出事業

1,500千円

財源：ゆめ学び創造基金

事業目的（何のために）

- ①地域の課題をビジネスで解決しようとする高校生のチャレンジを後押し
 - ②市内の高校に通う高校生のスキルアップを支援
- 地域の未来を担う産業人材の育成

事業概要（どのように）

〔事業概要〕

- ①真庭高校と連携して取り組むスタートアップ育成事業（課題探求の授業の一環として、地域の課題をビジネスを用いて解決する実践型アイデア創出プログラム）の継続支援をはじめ、市内の高校生が考えたビジネスアイデアの実践にかかる費用の一部を負担
- ②プログラミング、デザイン、動画編集など、これからのビジネスにおいて必要なスキルの習得にかかる費用の一部を負担

〔対象〕

真庭高校、勝山高校

〔支援金額〕

- ①上限10万円/件（補助率10/10）②上限5万円/件（補助率10/10）



実践型アイデア創出プログラムの様子



市内企業の新事業創出するプログラムに参加した高校生インターンの様子

事業効果

- ・高校生のシビックプライドの醸成
- ・未来の産業人材の育成

森の芸術祭

拡

森の芸術祭応援事業

7,593千円

事業目的（何のために）

- ・アフターコロナの観光客増、「大阪・関西万博」を見据えたインバウンド推進

事業概要（どのように）

〔事業概要〕

- ・「森の芸術祭 晴れの国・岡山」の開催に合わせ、PR活動や関連イベントの実施など、芸術祭を訪れる新たな客層の取り込みのための集中的なプロモーション、キャンペーンを行うとともに、市民等の参加を促し、森の芸術祭を一過性のものとしないうための取組を実施する。

森の芸術祭に合わせた観光客誘致推進

- ・森の芸術祭・万博を見据えた関西圏へのプロモーション及び調査
- ・森の芸術祭入場パスポートの購入経費（宿泊プラン）に対する支援

市民等の参加促進

- ・来場者への「まにポイント」付与
- ・市民参加イベントの開催及び支援
- ・ボランティアスタッフ経費支援



GREENable HIRUZEN



森の芸術祭 真庭会場



勝山町並み保存地区

事業効果

- ・森の芸術祭に関連して、観光やインバウンド需要の増加
- ・滞在時間を延ばす取組による観光消費額の拡大

森の芸術祭

継

市内SDGs交流事業

6,252千円

事業目的（何のために）

- ・周遊型観光振興や交流人口の拡大、シビックプライドの醸成を目的とする市内SDGs交流ツアーに森の芸術祭を核としたツアーを追加することにより、更なる真庭の魅力と未来への可能性の再発見による定住を促進

事業概要（どのように）

〔事業概要〕

- ・市内SDGs交流ツアーにGREENable HIRUZEN又は勝山町並み保存地区を周遊コースに加えた森の芸術祭コースを追加

〔参加資格〕

- ・市内の事業所、子供会、自治会など市内に在住、在勤の方を中心とした団体

〔参加費用〕

- ・大人：500円/1人、小人：無料（高校生まで）

森の芸術祭を核とした限定ツアー！

FOREST FESTIVAL OF
THE ARTS OKAYAMA

期間
2024年 5月7日 火
～2025年 3月31日 月
予約制(先着順)

「SDGs未来都市」真庭

まにわを知ろう！バスツアー

市内SDGs交流ツアー

真庭市在住・在勤の方のみを対象にした、楽しみながら学べるバスツアー
全国から注目されるSDGsの取り組みを知ること
真庭の魅力を再発見しよう！

※半額に限りがあるため、期間内であっても募集を終了する場合があります。

基本コース 全13種類から選択※必須 (所要時間約120分)

例／コース12「真庭市立中央図書館と神庭の海」の場合

真庭市立中央図書館 神庭の海自然公園

田原山町旧増を再生させた図書館は市産材を使用した建物。日本の海百選にも選ばれている市が誇る名園・神庭の海とあわせて見学します。
水製おもちゃ「まにわガチャ」のお土産付き。

基本コース以外の市内観光地めぐりも可能！

昼食 休憩 散策・買い物

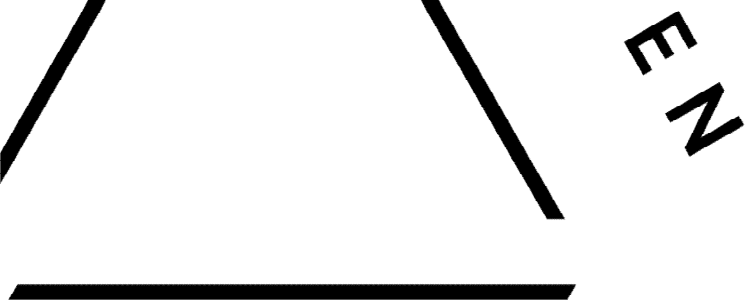
※基本コース以外も、市内周辺は追加料金がかかります。
※基本コース以外の体験・入場料・観覧料はお客様の自己負担となります。希望の会場には事前に各館で空き状況を確認し、必ず予約を行ったうえでツアーのお申込みをお願いします。
※体験・観光施設へはWEBサイトからのご予約ください。

コース一覧は裏面へ

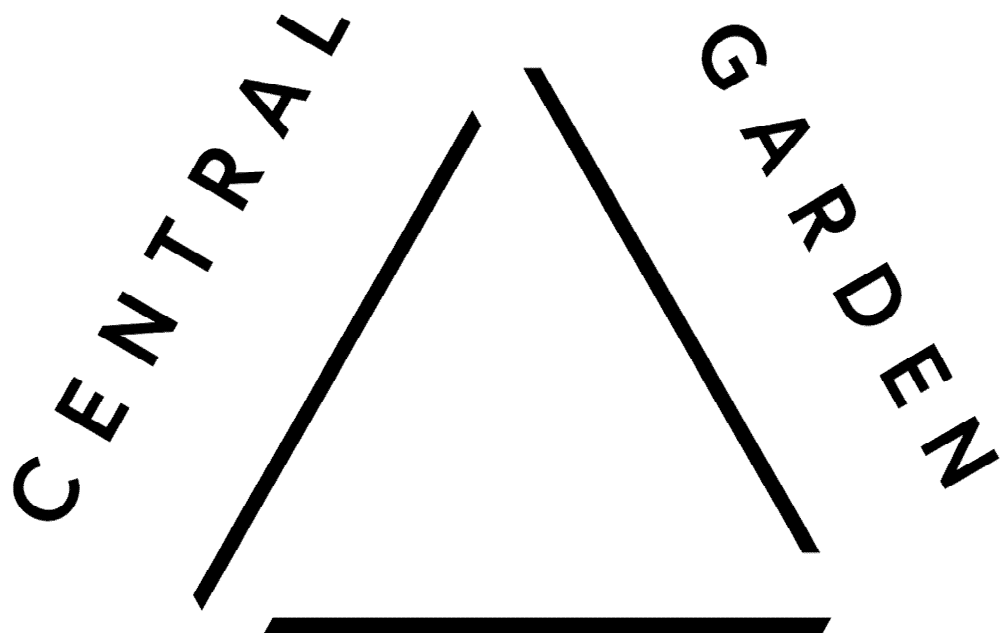
森の芸術祭 岡山

事業効果

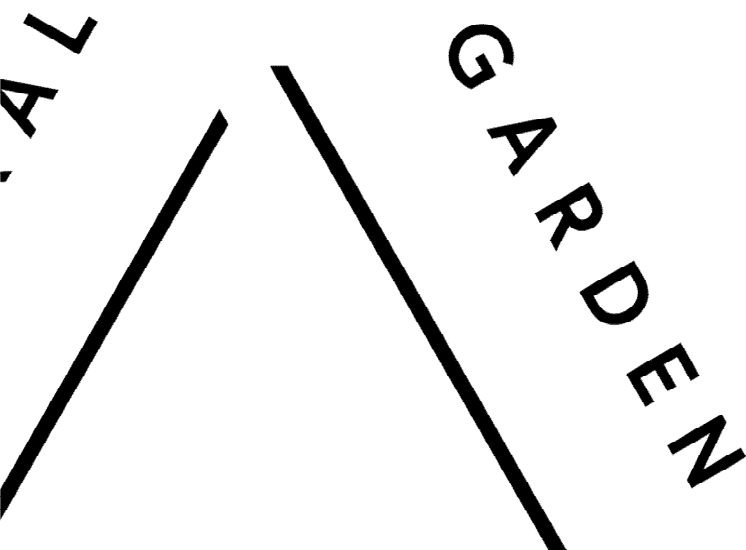
- ・森の芸術祭を通じた真庭の魅力と未来への可能性の再発見による定住の促進
- ・周遊型の観光振興や交流人口の拡大、シビックプライドの醸成



MANIWA



MANIWA



CENTRAL 真
GARDEN 庭
MANIWA 市